

2023年データベース・後期中間試験・出題用紙

高専プロコンの賞P に、チームTが、受賞Wしたことを表す。

このデータを処理するSQLの出題について回答せよ。

なお、賞品については、実際の大会の副賞と異なる場合があります。(;)

■ 賞 P

賞ID	賞名	賞品
<u>PID</u>	<u>PNAME</u>	<u>PRIZE</u>
103	課題特別賞	図書券
107	課題敢闘賞	RedBull
301	競技1位	AmazonGift
302	競技2位	PC
303	競技3位	図書券

■ 受賞 W

受賞ID	※	チームID	※	受賞年
<u>WPID</u>		<u>WTID</u>		<u>WYEAR</u>
303	競3	9419	θ	1994
302	競2	9519	IC	1995
301	競1	2319	カニ	2023
107	課敢	1419	WT	2014
103	課特	2219	Pa	2022
107	課敢	2019	Lab	2019

■ チーム T

チームID	チーム名	メンバ
<u>TID</u>	<u>TNAME</u>	<u>TMEMBER</u>
1419	WT	野村
2219	PaOn	並河
2319	カニ高専	高島
9419	θ作戦	北野
9519	ICBM	福野
2019	Labocket	佐野

※欄は、誤回答を避けるための目印

属性の下線部は、プライマリーとする。

例 賞P は、下記のように 定義されている。

```
create table P (
  PID integer primary key,
  PNAME varchar( 10 ),
  PRIZE varchar( 10 )
);
```

SQL文法

■ 基本的な問合せ

```
select 列1,列2...   抜き出す列を指定
  from 表1,表2...
  where 条件式
```

★ from 節で from T as T1 で別名が可能

■ 同一データの重複削除

```
distinct
```

■ グループ化

```
group by 列 having 条件式
```

■ 並べ替え

```
order by 列 [asc, desc] , 列 [asc, desc]
```

asc:昇順

desc:降順

■ 集合計算

問合せ union 問合せ 集合和

問合せ expect 問合せ 集合差

問合せ intersect 問合せ 集合積

■ 集約関数

sum(列)

count(列)

avg(列)

max(列)

min(列)

■ 比較演算

列 in (値, 値, 値, ...)

値のリストに含まれる

列 between 値1 and 値2

値1 < 列 < 値2

列 like パターン

文字列がパターンに一致

列 is null

列がnull

式1 <> 式2

式1 ≠ 式2